

No.	10-2-4	場所	駒ヶ根市大洞		次世代への継承キーワード
名称	前庭まで濁流に洗われ危険になった大洞の家				災害現象理解
災害現象	侵食				河川 新宮川
補足事項					支流

諏訪市
岡谷市
辰野町
箕輪町
南箕輪村
伊那市
高遠町
長谷村
宮田村
駒ヶ根市
飯島町
中川村
大鹿村
松川町
高森町
豊丘村
喬木村
上村
飯田市
南信濃村
清内路村
阿智村
浪合村
平谷村
下條村
阿南町
売木村
天龍村

概要	<p>上流でがけ崩れが約390ヶ所で発生し、土砂が新宮川に一気に流れ込んだ。竜東（伊那山地）では駒ヶ根市中沢新宮川、百々目木川流域一帯で、死者・行方不明5名、被災人員558名に及び人的被害と家屋や発電所の倒壊、橋の流失等の建物にも被害が生じた。</p> <p>百々目木、大洞地区などでは、土石流によって60戸以上が流出全壊、農地のほとんどが失われた。</p> <p>●体験談：〇〇</p> <p>一略一大洞には四戸あり、川に近い家では家族五人が流され亡くなりました。お父さんが子供を助けようと下の子供二人を抱え安全と思われる場所において、上の子供は小学生でしたが抱えて下の子供をおいた場所に行くと、子供はいなかったそうです。両親と妻は蔵が高いから安全と思っていたところ、家は流されず蔵が流され五人の命を亡くしました。お父さんと長女二人が助かったそうです。二階に山羊が上がり生きていたそうです。</p> <p style="text-align: right;">（「濁流」p7 三六災害を思う）</p>
----	--

記録



前庭まで濁流に洗われた危険になった大洞の家屋

出典	「駒ヶ根市の災害史」p.6/「濁流」p7 三六災害を思う				
備考					

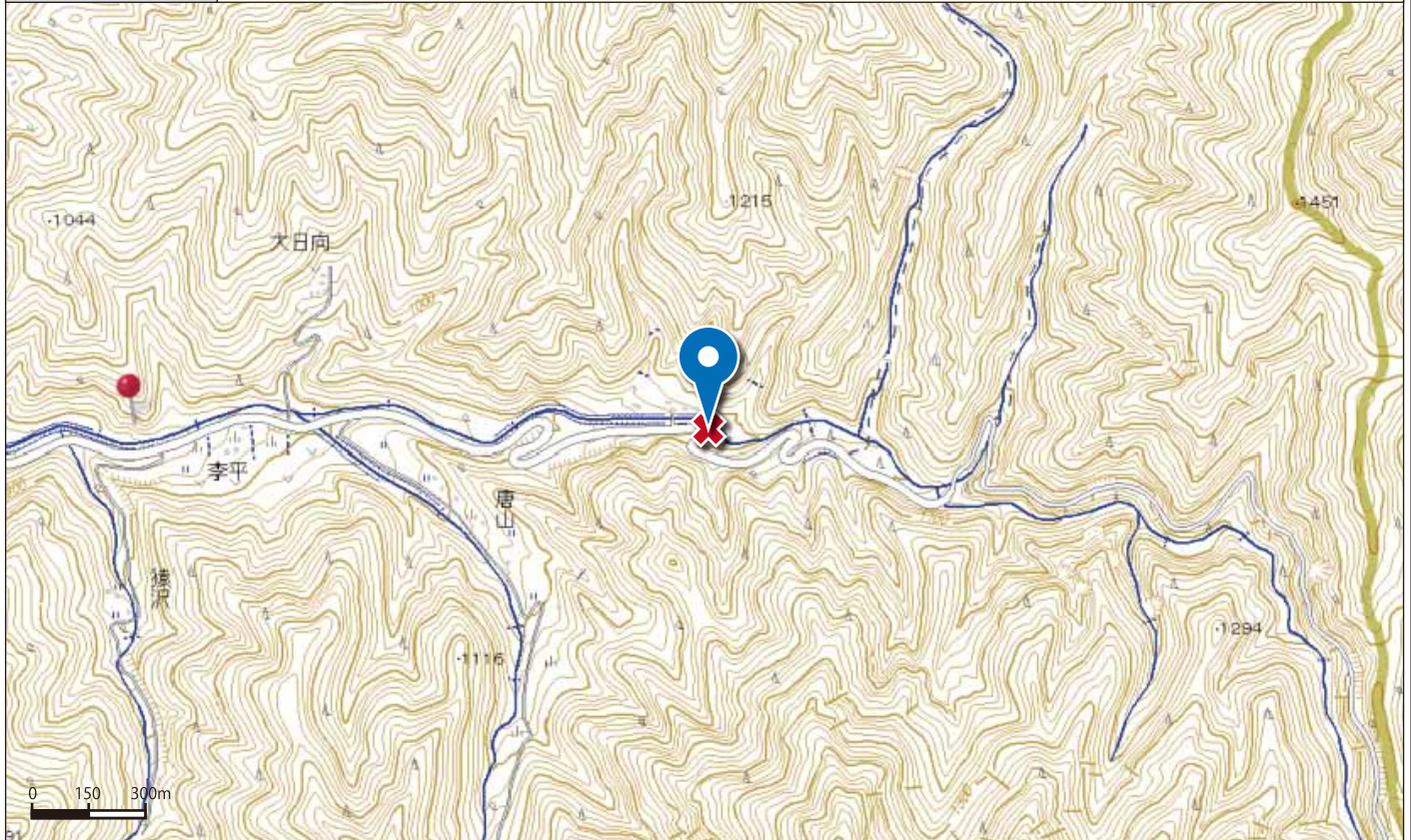
No.	10-2-4	場所	駒ヶ根市中沢大洞	緯度	35.720524
-----	--------	----	----------	----	-----------

名称	前庭まで濁流に洗われ危険になった大洞の家			経度	138.045874
----	----------------------	--	--	----	------------

地図 広域図



地図 詳細図



備考 上記地図に表示されている、黄色の区域は「土砂災害警戒区域」（通称：イエローゾーン）といい、土砂災害のおそれがある区域を指します。また、赤色の区域は、「土砂災害特別警戒区域」（通用：レッドゾーン）といい、土砂災害警戒区域のうち、建築物に損壊が生じ、住民に著しい危害が生じるおそれがある区域を指します。